

**第35号**

発行 平成29年8月

公益社団法人

向日市シルバー人材センター

〒617-0006

京都府向日市上植野町南開66-1

TEL: 075-932-3987

FAX: 075-934-8600

URL: <http://muko.sjc.com/>

e-mail: muko@sjc.ne.jp



平成29年5月22日 会員表彰(平成29年度定時総会にて)

受賞おめでとうございます

会員表彰

受賞者の皆さん

(写真前列左より)

(写真前列右より)

向 日 町	森 本 町	上 植 野 町	上 植 野 町	寺 戸 町	物 集 女 町	物 集 女 町	寺 戸 町	寺 戸 町	寺 戸 町	物 集 女 町	鶏 冠 井 町	梅 菡 生 村	秀 悅 樹	寺 戸 町	高 木 道 子	伊 高 生 樹	方 孝 道	四 方 孝 男
(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)	(当 日 欠 席)				
舟 野 梶	勇 朝	安 安	中 平				梅 菡											
木 村	マ 倉	田 田	村					生										
友 友 (当 日 欠 席)	正 正 (当 日 欠 席)	ユ ユ (当 日 欠 席)	清 清 (当 日 欠 席)	三 三	託 託		悦 悅											
幸 宏	宏 子	慶 ミ	吾 治	夫 孝	男 治		子											

長年にわたり会員として就業され、シルバー人材センターの基本理念である自主・自立・共働・共助のもと、豊かな知識と経験を活かし、センターの発展に寄与された14名の方が受賞されました。



開会の挨拶をする廣田理事長

定時総会報告

ホールにおいて、向日市シルバー人材センター平成29年度定時総会を、会員355名の内、出席者302名（会場出席者77名、委任状・議決権行使書提出者225名）により開催いたしました。

廣田理事長は「シルバー人材センターが地域における高齢者の中核的な活動拠点として、高齢者の方々の多様な雇用、就業ニーズに応え、会員の拡大と就業機会の確保及び職域の拡充を図ることが必要である」とあいさつしました。

5月22日（月）、イオンモール京都桂川イオンホールにおいて、向日市シルバー人材センター平成29年度定時総会を、会員355名の内、出席者302名（会場出席者77名、委任状・議決権行使書提出者225名）により開催いたしました。

廣田理事長は「シルバー人材センターが地域における高齢者の中核的な活動拠点として、高齢者の方々の多様な雇用、就業ニーズに応え、会員の拡大と就業機会の確保及び職域の拡充を図ることが必要である」とあいさつしました。

報告・議案事項は次のとおりです。

◆報告第1号

平成28年度収支補正予算について

◆報告第2号

平成29年度事業計画について

◆報告第3号

平成28年度収支予算について

◆議案第1号

平成28年度事業報告について

◆議案第2号

平成28年度収支決算報告について

◆議案第3号

平成28年度収支予算について

◆議案第4号

理事長への権限委任について

役員の選任について

以上、提案された各議案については、満場一致ですべて承認されました。

役員の改選

退任理事
植田茂

新任理事
水上信之



来賓の皆様（左から安田向日市長、南京都府山城広域振興局副局長、小野向日市議會議長、磯野京都府議會議員、江口京都七条公共職業安定所長）



イオンモール桂川イオンホールで開催された定時総会

会員数は、平成28年度末で391名と、前年度に比べ13名の減少となりました。

会員数は、平成28年度末で391名と、前年度に比べ13名の減少となりました。

会員数は、平成28年度末で391名と、前年度に比べ13名の減少となりました。

平成28年度の決算報告としましては、契約金額は前年度と比べ公共事業で3・2%の減、民間事業で7・2%の減、全体として、957万円、率にして、5・3%の減となりました。また、単年度収支は、経常支出の削減等により200万円余りの黒字となりました。



上植野町 谷 英夫

会員表彰～受賞者の声～



上植野町 谷 英夫

思えばシルバー人材センターの植木剪定の仕事に携わりましてから、早十六年余り、その間いろいろな方達に協力をいただき、またたくさんの新しい出会いがあり、本当に有意義に、そして楽しく仕事をさせていただきました。最近では年齢をさせていただきました。最近では年齢的に体力の衰えを感じることもありますが、まだまだ元気で無理をせず仕事を続けたいと思っております。

また、事務所の職員の皆様には忙しい中多くの仕事に対し、色々と日々ご配慮いただいておりますことに、あらためて厚く御礼申します。

今後とも、向日市シルバーセンターの益々の発展を、会員の一人として心より祈念し、御礼の言葉といたします。

今回は表彰していただき、ありがとうございます。これからも体に気をつけながら、安全に楽しく働きたいと思っています。今後もよろしくお願ひします。

この度、功労表彰を賜わりましたこと、大変光栄に思つておられます。



物集女町 安田 孝

60歳で定年退職をして、その後はのんびりと趣味の釣りなどをしながら、日々、日曜気分で過ごそうと思っていました。

しかし、一年が過ぎ、二年目に入る頃、充実感のない日々を過ごしていることに気付きました。そんな時、友人に「元気者が毎日ぶらぶらしていないで、シルバー人材センターにでも登録してはどうか」と言われたこともあります。バーチャル人材センターにでも登録してはどうで登録したのがセンターで働き始めたきっかけです。

交通指導を十年間行い、その後は草刈りや草取りに精を出す日々です。

登録当初は、これほど長く働くつもりはありませんでした。しかし、同年代の人達と休憩時間に昔の事、趣味の事などを話し、楽しく過ごしているうちに80歳近くまで働くことになりました。



上植野町 平 託治

始まり、交通量調査、公立小学校の学校管理、保育所の登退園児見守り等々、随分と多種に渡り業務の経験をさせていただきました。その間には色々問題もありましたが、その都度事務局や会員の方々にアドバイスをいただき、今日まで就業してこれました。

安全・安心を常に頭に、業務に励んでおり、今後も健康に留意して就業したいと思つております。



物集女町 高木 實



表彰式では賞状と記念品が手渡されました

寺戸町 梅村 秀樹

シルバーセンターの会員になつて 15年に思う

この度は、受賞者に選出し
ていただきありがとうございました。



初めて会員登録に行つた当時事務所は向日市福祉会館内にありました。早いものであれから15年になります。

初めての仕事はJR向日町駅の自転車の見回りでした。放置自転車にエフを付けたり、そこは駐輪禁止ですよと注意したり、トラブルもありましたが懐かしく思い出されます。

2年程経つた頃、事務局からデイサービスのドライバーの仕事がありますがいかがですか？と声を掛けられて、運転は好きなのでよろしくと返事をしました。デイサービスの仕事内容は運転だけではなく、利用者さんの車椅子を押したり、介護の手助けをしたりと色々大変でしたが「ありがとうございます」と言われると少しでも益にたつてゐると思い嬉しくなりました。

ドライバーの仕事を退職してからタイミングよくイオンの駐輪場の管理要員の仕事が入り、総勢30名余りの会員さんと一緒に就業する事になりました。オープンから3ヶ月位は多忙を極め、朝仕事して帰つてからまた夜出勤という時も。1ヶ月に25日出勤という、休日がほとんど

無い状態でした。今から思えばよく頑張ったと思ひます。3ヶ月過ぎた頃からは出勤日数も減り随分楽になりました。

仕事内容は駐輪場の出入り口でのトラブルの対処や店内案内にバス、タクシー乗り場の案内等、多種多様でした。何せ、お客様相手ですから気をつかう仕事でした。

平成29年3月31日でイオンの仕事は無くなりました。2年5ヶ月でした。長かったようであつて、一般的企業の仕事としては長く続いたのではないでしようか。

現在は保育所の園児の見守りや自転車の出入りの安全確認等の仕事をしています。

以上いろんな仕事をしてきましたが、シルバーセンターの局長さん、事務所の皆さんにお世話になり、家族の協力のお陰で今日まで仕事ができたと感謝しています。

これからも少しでも社会に貢献できるように、健康に留意して頑張りたいと思っています。外に出て仕事していると仲間ができる歩きに行つたり飲みに行つたりと楽しくやつていまます。これからも仕事の合間に余暇を楽しみたいと思っています。

最後に皆様これからもよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

（ご協力ありがとうございました）

写真撮影…森本町 津田 晃

盆栽提供…物集女町 安田 正夫



上植野町 谷 英夫

廣田理事長が 全国表彰を受賞

6月22日、当センターの廣田光雄理事長が、全国シルバー人材センター事業協会平成29年度定時総会において、永年にわたり高齢者の就業における多大な貢献が認められ表彰されました。



全国表彰を受賞した廣田理事長

こんな時どうすれば…

ある時、分別ゴミ収集ステーションでの作業中、80歳くらいの女性が道路反対側の歩道を北へ行つた



寺戸町
柳川 則之

り南へ行つたり来たりを繰り返していた。

時には遠くを見てぼんやりしたりと行動が変化したので、その女性のところへ行き「どうされましたか?誰かと待ち合わせでも?」と尋ねたところ

「違う、家に帰るところや」と言われたので「では道に迷われたのですか?」と聞いてみると、「わかつてている」と言われたので仕事に戻つていた。

しかし、その後も女性は同じ行動を続けているので、認知症で徘徊しているのだろうと思いつ110番に電話し女性の事を伝えると、警察官を行かせるからその女性をよく見張つていてくださいと言われた。

こちらは仕事中だからじっと見張つているわけにはいかないと言つたら、見れる範囲でいいからお願ひします、とのことだった。

仕事をしながら見ていたが、その後道路を東へ行つたり西へ行つたりしていった。やつと警察官が二人来て、行動・特徴を話しその場所へ案内したが、女性の姿がなく警察官が後はこちらで捜すからといふ事で、そちらは警察官に任せ仕事に戻つた。

仕事は終わつてから琴の橋へ卓球をしに行きみんなにその出来事を話したら、仕事優先と言う人と、仕事より人命第一で徘徊者を見張つて当然と両論あり、私は仕事を優先したが気になり翌日センターへ行き、事務局でその話をしたところ、

向日市シルバー人材センターでは山城ふるさとを守るネット推進事業（山城ふるさとを守る活動に関する協定）に取り組んでいるとのこと。

その活動とは「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる見守り活動を行うことで、地域福祉の向上を図るもの」である。

すでに向日市シルバー人材センターでは広報紙、チラシ等の配布メンバーには各家庭に配布中に、新聞・郵便物・チラシ等がポスト等に溜まつてたり、不審を感じたらすぐにセンターへ連絡するように言つてている。

また、何かあれば市役所や警察署に連絡を取り対応する事になつていてから、今回のような徘徊者を見たらすぐにセンターの方へ連絡をしてほしい、その時はセンターの方から市役所や警察署に連絡し、人が必要な時は誰かを送る等の対応をすると言われた。

今までこのような取り組みをしている事を全く知らず初めて聞き、これからは不審に思う時はすぐセンターハ連絡しようと思う。

熱中症予防のための6つのポイント

- ①部屋の温度をこまめにチェック!
(普段過ごす部屋には温度計を置くことをお奨めします)
- ②室温28℃を超えないよう、エアコンや扇風機を上手に使いましょう!
- ③のどが渴く前に水分補給!
また、のどが渴かなくてもこまめに水分補給!
- ④外出の際は、体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も!
- ⑤就業中は、無理をせず、適度に休憩を!
- ⑥日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを!

熱中症に気をつけまじょう!!

夏の暑い季節になり、熱中症になる人が増えています。
熱中症についてよく理解し、就業時などの暑さ対策を万全にする必要があります。